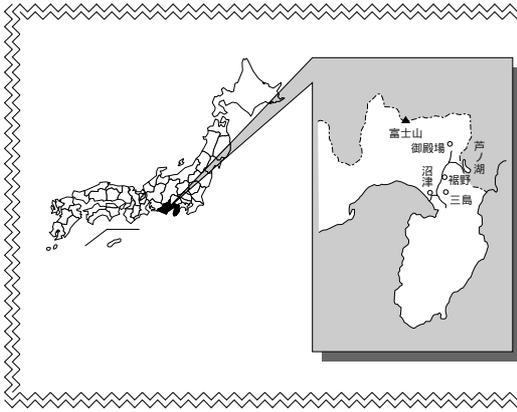


# 土木紀行

## 深良用水・ 深良用水300年記念碑 静岡県裾野市深良

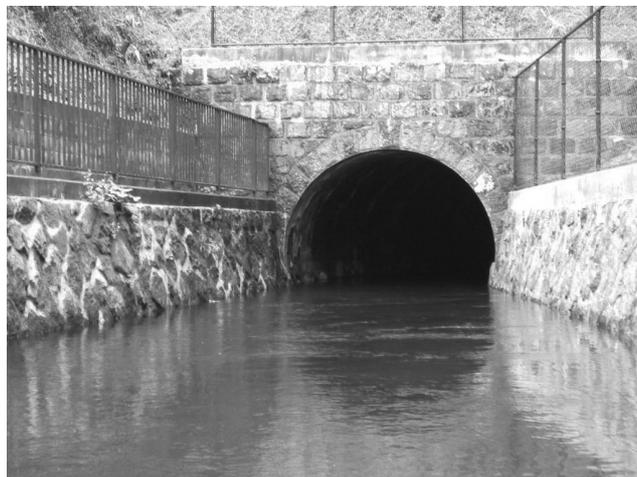


富士山麓を流れる狩野川支流・黄瀬川周辺のまちでは水の浸透度の高い地層などにより昔から水不足に悩まされてきた。神奈川県境近くの裾野市にある深良用水は、江戸時代に造られたかんがい用水隧道である。芦ノ湖と深良村との間にそびえる湖尻峠の下に、全長1 280.3m、平均勾配250分の1、上穴口と下穴口の標高差は9.8mの隧道を約4年の歳月をかけて掘り、芦ノ湖から水を引いた。手掘りということもあって工事は難航し、資金不足など数々の苦難を乗り越えて造られた。300年以上を経た今も、重要な農業・生活用水として、この地域に暮らす人々にとってかげかえのない産業・生活基盤の社会資本として利用されている。

### 深良用水

深良は静岡県、芦ノ湖は神奈川県に位置しているが、明治以前の両地域は同じ小田原藩に属して

いた。深良用水は、駿河国駿東郡深良村（現静岡県裾野市）の名主・大庭源之丞が計画の構想をし、土木事業に経験の深い江戸浅草の商人・友野与右衛門に工事を懇願した。与右衛門は、湖尻峠に隧道を掘り抜き深良村に湖水を引く大計画を立て、工事に必要な資金集めなどの大変な苦勞を重ね寛文6年（1666）ようやく幕府の許可を得て、その年8月隧道工事に着手した。工事は、深良、芦ノ湖の両方から柔らかいところはツルハシ、岩石はタガネなどの手作業で掘削した。このため隧道は、岩石の質により所々蛇行している。上穴口から520mの結合点では高さ約1mの段差がある。これは両側から掘り進んだための誤差であろうと永年言われてきたが、水流の勢いを変えるための細工ではないかとの説もある。時代を考えると高い測量技術は驚嘆である。また、本道とは別に坑道があり、隧道から地上に2カ所掘り抜かれていて、それぞれ本道の天井裏に掘られた副道に





つながり、本道天井にいくつか掘られた息抜き穴へと通じている。これは、換気の役をしたばかりではなく、穴から人夫が出入りしたり、トンネルの掘り進む方向を外から図ったりするのに役立った。

寛文10年（1670）2月完成し、約4年の歳月と、人夫83万人、費用7,300余両を費やして完成した。また、翌年には小田原藩によって新川が造られ、用水を黄瀬川に通水させることにより、より多くの村々に水が行き渡るようになった。1707（宝永4）年の「箱根水懸り村々高帳」という文献によると、深良用水の水を使う村々の総石高約

11,344石のうち約4,324石が用水掛り、つまり深良用水を通る水によって収穫された分が、実に全体の38%にも及ぶ。仮にこれがすべて用水開発によって増えた分と考えると、1.6倍も収穫量が増えた計算になる（\*深良用水の定義は隧道部分のみでなく、各堰を通じた末端の用水路までを含む）。完成後300有余年、灌漑、飲み水、防火用水に、また明治末期からは発電にも使用されるなど、その恩恵は計り知れず、深良用水は地域一帯の発展の基となっている。現在でも用水は、裾野市、御殿場市、長泉町、清水町の人たちに利用されている。

深良用水の取水口である、芦ノ湖には二つの水門がある。湖水の水位調節を目的とした逆川口の湖尻水門、箱根用水としての役割を持ち、芦ノ湖からの取水を目的とした深良水門である。両水門間は湖畔沿いに小路が続き、木々の間からは四季折々の湖水が顔をのぞかせる。春や秋の青空の下でハイキングをし、お弁当をほおぼるのもよし、釣り糸を垂れるも良い。

（参考：『裾野市史』6・8・9巻）

<p><b>【交通】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JR 岩波駅（御殿場線）より徒歩約70分</li> <li>・東名高速裾野ICより約20分（駐車場なし）</li> </ul> <p><b>【探訪コース】</b></p> <p>その名のとおりに、富士山の裾野に広がるこの土地は、室町・戦国期に勢威を奮った今川氏国人衆の一人葛山<small>かづらやま</small>氏の本拠地でした。西行・芭蕉と並び称される連歌師宗<small>もつぎ</small>祇はこの地から見る富士山をこよなく愛したといわれています。</p> <p>裾野市一番の自慢は雄大な富士山の眺望。稜線が最も美しく、優</p>	<p>雅で気品に満ちた四季折々の勇姿は眺める者を飽きさせない。あわただしい毎日に小休止し、深良周辺の自然、歴史、文化に触れて心身共にリフレッシュを図ろう。</p> <p>明治22年に完成した天田川拱きよは、深良上原地先（岩波・裾野間）の古川をまたぎJR御殿場線を通すレンガアーチ橋。周辺は遊歩道が整備された、裾野市のわがまち自慢の建造物。</p> <p>自然を満喫できる数々のアウトドアレジャー施設が点在している。富士サファリパーク、忠ちゃん牧場などで自然を背景に動物たちとのふれあいも楽しいものだ。</p> <p>湖尻峠を越えると芦ノ湖・箱根</p>	<p>と続く一大観光地を控えており、深良用水見学の後、芦ノ湖で深良水門に立ち寄り、箱根で温泉につかって気分爽快。さらに足を伸ばせば、駿河湾、相模湾で海の幸も楽しめる。</p> <p><b>【特産品】</b></p> <p>富士山麓は大正時代から続く、日本一古い野芝の産地とし有名。</p> <p><b>【問合せ先】</b></p> <p>静岡県裾野市商工観光課 電話 055 995 1825 FAX 055 995 1864</p>
--	--	---